

おうちの再エネちよいわかり講座

# “市民みんなのミニ太陽光発電所づくり”



いま、家庭で導入できる太陽光発電やペレットストーブなどの再生可能エネルギー設備が普及してきています。しかし、初期費用が高かったり、メンテナンスにどのくらいのお金がかかるのか、下川のような積雪寒冷地でも動くのか…など、多くの疑問をみなさん持っていらっしゃると思います。そんな疑問を解消するべく開催してきた「おうちの再エネちよいわかり講座」の最終回は、**市民出資型の太陽光発電のお話**です。

釧路地域の市民により立ち上がった「一般社団法人くしろソーシャルデザインネットワーク」は、全国からの寄付を集めて鶴居村に太陽光発電所を設置しました。そして、寄付者には地元の地場産品をお礼として贈ることなど、同村の活性化に貢献するプロジェクトを実行しています。平成26年12月に募集を開始した寄付金は、わずか1週間で募金額満額に到達！その3ヶ月後、無事に「鶴居サルルンソーラーmini」が開設され、順調な運営が進められています。

**と き：平成27年12月5日(土) 16時00分開始 (18時00分終了予定)**

**ところ：下川町公民館 3階B会議室**

**【講師 平岡 俊一さん】**

平岡先生は、1978年愛媛県生まれの北海道教育大学教育学部釧路校の准教授です。市民参加・協働型の環境政策の推進手法や、環境保全を通じた地域社会の活性化・発展について研究をすすめていらっしゃいます。また、個人活動の中で一般社団法人くしろソーシャルデザインネットワーク代表理事として「鶴居サルルンソーラーmini」の実現に大きく貢献された方です。



会場準備のため、参加ご希望の方は下記までご連絡ください！

主催：一般財団法人下川町ふるさと開発振興公社クラスター推進部

電話：01655-5-2770